

今考える時。12月の懇談までに..

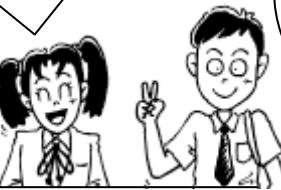
志望校を決めるにあたって

知っておきたいこと

- 学科・コースの内容(カリキュラム)
- 校風
- 交通の便
- 雰囲気
- クラブ活動
- 学校の決まり、服装
- 費用



全部パンフレットに載っています!



カリキュラムとは?

その学校の教育の目的に合わせて考え出された、教育内容と学習を総合的に計画したもの。

つまり、「何を」「どれだけ」勉強するのかが示されたもの。

進学したときの学校生活が見えてくる。

進路学習
を思い出
してね!

12月の進路懇談では…

- 私学を受験するのかどうか。
- 受けるとしたら専願か併願か。
- どの学校のどの科・コースを受けるのか。

を話し合って決めます。



公立高校についても、前期は決定、後期もだいたいの方向性を話し合います。

カリキュラムの例・私立S高校・特進コースの場合

教科	1年	2年 文系	2年 理系	3年 文系	3年 理系
国語	6	6	6	11	6
地歴・公民	4	6	2	7	2
数学	7	6	8	3	9
理科	4	4	6	4	8
保健体育	4	3	3	2	2
芸術	2				
外国語	9	8	8	11	11
家庭	2	2			
情報	2	2			
総合的な学習	2	1	1		
特別活動	1	1	1	1	1
履修単位数	39	39	39	39	39

パンフレット
等に載ってい
ます。

この数字
＝週授業時間数

「特進」は「特に大学進学に向けてしっかり勉強する」というコースのことなので、当然授業時数も多くなります。中には『特進に入ったら部活は禁止』『特進の人は他大学を受ける。系列の大学は他のコースの人が進学する。』という学校もあります。また「英語」「国際」などが名前につく学科・コース等では英語系の授業が1日に2~3時間あることもあります。

時間割の例…特進コース中学校生活と比べると

	月	火	水	木	金	土
早朝テスト(約10分)						
1	化学I	保健	化学I	オーラル	英語I	オーラル
2	体育	数学A	総合英語	日本史A	総合	古典
3	国語総合	オーラル	国語総合	英語I	理科総合	数学A
4	数学I	数学I	数学I	数学I	数学I	国語総合
5	美術I	総合	古典	世界史A	体育	
6	美術I	地理A	体育	総合英語	オーラル	
7	日本史A	英語I	HR	化学I	国語総合	
8						サポート授業(90分) 2年連3日・3年毎日

これは「特進」コースの時間割です。色の濃い部分は今(中学)の時間割にはない部分です。(つまり今よりたくさん勉強するということです)

このように高校は教育内容でそれぞれ特色を出そうと努力しているので、学校・コースによって授業時数や内容が違います。入学したら、『どのような時間割(カリキュラム)で学校生活を送るのか』はとても大切なことです。

少しでも受験の可能性のある学校なら、一度はパンフレットを読んでおきましょう。